



## 平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 中国銀行

コード番号 8382 URL <http://www.chugin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役頭取 (氏名) 宮長 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 松島 輝夫

TEL 086-223-3111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月28日

配当支払開始予定日

平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	61,170	△9.4	13,738	4.4	7,543	△3.1
23年3月期中間期	67,530	△5.4	13,159	73.3	7,788	100.2

(注) 包括利益 24年3月期中間期 9,464百万円 (13.1%) 23年3月期中間期 8,362百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期中間期	32.76	32.75
23年3月期中間期	33.68	33.67

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
24年3月期中間期	6,126,425	393,423	6.2	1,664.70	16.27
23年3月期	6,220,997	385,445	6.0	1,631.55	15.60

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 383,235百万円 23年3月期 375,556百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第19号)に基づき算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.50	12.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	124,000	△9.0	33,000	306.4	19,000	335.6	93.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期中間期	231,272,106 株	23年3月期	231,272,106 株
② 期末自己株式数	24年3月期中間期	1,059,491 株	23年3月期	1,088,657 株
③ 期中平均株式数(中間期)	24年3月期中間期	230,203,335 株	23年3月期中間期	231,210,710 株

(個別業績の概要)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	53,644	△9.7	11,947	△2.5	6,930	△6.7
23年3月期中間期	59,461	△6.1	12,259	89.3	7,430	116.6

	1株当たり中間純利益
	円 銭
24年3月期中間期	30.10
23年3月期中間期	32.13

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
24年3月期中間期	6,093,013	376,837	6.1	1,636.49	15.65
23年3月期	6,187,746	369,758	5.9	1,605.87	15.07

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 376,742百万円 23年3月期 369,645百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第19号)に基づき算出しております。

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	△8.3	30,000	438.6	18,000	462.6	88.20

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期(中間期)決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期(中間期)決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、3ページをご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	3
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	3
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 中間連結財務諸表	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
4. 中間財務諸表	12
(1) 中間貸借対照表	12
(2) 中間損益計算書	14
(3) 中間株主資本等変動計算書	15
(4) 継続企業の前提に関する注記	17
5. 補足情報(平成23年度第2四半期(中間)決算説明資料)	18
(1) 平成23年度第2四半期(中間)決算の概況	19
損益状況(単体・連結)	19
平成24年3月期業績予想	20
有価証券の評価損益	21
業務純益(単体)	22
利鞘(単体)	22
有価証券関係損益(単体)	22
ROE	22
自己資本比率(国際統一基準)	23
(2) 貸出金等の状況	24
リスク管理債権の状況	24
貸倒引当金等の状況	25
金融再生法開示債権	25
金融再生法開示債権の保全状況	26
リスク管理債権に対するカバー率(単体)	27
業種別貸出状況等	29
国別貸出状況等	30

預金、貸出金及び有価証券の残高	30
預り資産残高	30

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間(平成23年4月1日~平成23年9月30日)における我が国の経済は、前半は今年3月に発生した未曾有の規模の東日本大震災が大きく影響したものの、後半は寸断されていたサプライチェーンの復旧による生産面での改善や、消費マインドも自粛ムードが緩和することでやや持ち直しの動きが見られはじめ、緩慢ながら景気回復の途上にあると言えます。

しかしながら、米国経済のもたつきや、欧州債務問題、新興国の成長鈍化、更には歴史的な円高水準などから、景気の先行きには不透明感が強く、デフレ経済からの脱却は依然として容易ではない状況となっております。

当地においても、一時、生産の回復から明るい兆しが見られましたが、その後の円高による輸出企業の業績悪化などの懸念材料から、景況感は依然として一進一退の状況となっております。

このような状況のもと、当行では平成23年4月より新中期経営計画『Power up plan~信頼と挑戦~』を立ち上げ、諸施策の実施に取り組みました。

当中間連結会計期間の経営成績は、経常収益は貸出金利息の減少等を主因として前年同期比63億60百万円(9.4%)減収の611億70百万円となりました。経常利益については、与信コストの減少等により前年同期比5億79百万円(4.4%)増益の137億38百万円となりました。また、中間純利益は、前年同期比2億45百万円(3.1%)減益の75億43百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

貸出金は事業性資金につきましては、積極的な営業を展開したものの、季節要因等から平成23年3月末比195億円減少し、9月末残高は2兆893億円となりました。一方、個人ローンにつきましては、住宅ローンの積み上げに注力した結果、平成23年3月末比53億円増加し、9月末残高は8,434億円となりました。以上を主因に貸出金全体としては、平成23年3月末比183億円減少し、9月末残高は3兆2,999億円となりました。

有価証券につきましては、金利動向等リスク分散に配慮しながら効率的な運用につとめました。平成23年3月末比625億円減少し、2兆4,714億円となりました。

預り資産(預金・譲渡性預金・公共債・投資信託)につきましては、預金は平成23年3月末比331億円減少し、9月末残高は5兆1,868億円、譲渡性預金は平成23年3月末比227億円増加し1,784億円、投資信託は平成23年3月末比364億円減少の2,328億円、公共債は平成23年3月末比141億円減少の4,765億円となり、預り資産全体では、平成23年3月末比609億円減少の6兆746億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想は、子会社の与信コストの減少により、連結経常利益を平成23年8月16日公表値から15億円増益の330億円に上方修正しております。なお、その他の予想値につきましては平成23年8月16日公表値から変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	119,889	171,343
コールローン	61,333	36,406
買入金銭債権	34,604	33,403
商品有価証券	3,948	2,785
金銭の信託	21,890	21,989
有価証券	2,533,972	2,471,494
貸出金	3,318,275	3,299,906
外国為替	31,434	3,638
リース債権及びリース投資資産	19,161	17,696
その他資産	67,153	60,521
有形固定資産	46,504	45,550
無形固定資産	168	164
繰延税金資産	38,988	35,701
支払承諾見返	25,110	24,954
貸倒引当金	△101,441	△99,132
資産の部合計	6,220,997	6,126,425
<b>負債の部</b>		
預金	5,219,948	5,186,826
譲渡性預金	155,744	178,485
コールマネー	115,065	69,174
債券貸借取引受入担保金	172,045	109,007
借入金	49,469	71,510
外国為替	77	114
信託勘定借	67	39
その他負債	79,605	75,110
賞与引当金	1,618	1,578
役員賞与引当金	13	—
退職給付引当金	14,518	14,289
役員退職慰労引当金	52	32
睡眠預金払戻損失引当金	1,373	1,362
特別法上の引当金	3	3
ポイント引当金	192	93
繰延税金負債	—	1
負ののれん	644	417
支払承諾	25,110	24,954
負債の部合計	5,835,551	5,733,001

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
資本金	15,149	15,149
資本剰余金	6,351	6,351
利益剰余金	341,133	347,172
自己株式	△1,427	△1,386
株主資本合計	361,206	367,285
その他有価証券評価差額金	17,386	19,805
繰延ヘッジ損益	△3,036	△3,855
その他の包括利益累計額合計	14,350	15,949
新株予約権	113	95
少数株主持分	9,775	10,092
純資産の部合計	385,445	393,423
負債及び純資産の部合計	6,220,997	6,126,425



(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月 30日)
経常収益	67,530	61,170
資金運用収益	43,080	40,879
(うち貸出金利息)	28,236	25,757
(うち有価証券利息配当金)	14,391	14,554
信託報酬	3	3
役務取引等収益	8,816	8,465
その他業務収益	11,086	9,475
その他経常収益	4,543	2,346
経常費用	54,370	47,432
資金調達費用	4,381	3,717
(うち預金利息)	2,746	2,030
役務取引等費用	1,942	1,948
その他業務費用	6,868	6,142
営業経費	30,721	30,200
その他経常費用	10,455	5,422
経常利益	13,159	13,738
特別利益	24	15
固定資産処分益	22	3
償却債権取立益	1	—
新株予約権戻入益	—	11
特別損失	206	409
固定資産処分損	129	27
減損損失	69	381
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7	—
税金等調整前中間純利益	12,977	13,343
法人税、住民税及び事業税	5,788	3,151
法人税等調整額	△804	2,289
法人税等合計	4,983	5,441
少数株主損益調整前中間純利益	7,994	7,902
少数株主利益	205	359
中間純利益	7,788	7,543

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月 30日)
少数株主損益調整前中間純利益	7,994	7,902
その他の包括利益	368	1,562
その他有価証券評価差額金	1,992	2,381
繰延ヘッジ損益	△1,624	△819
中間包括利益	8,362	9,464
親会社株主に係る中間包括利益	8,194	9,143
少数株主に係る中間包括利益	167	321

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	15,149	15,149
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	15,149	15,149
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	6,351	6,351
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	6,351	6,351
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	342,297	341,133
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,387	△1,496
中間純利益	7,788	7,543
自己株式の処分	△1	△8
当中間期変動額合計	6,399	6,038
当中間期末残高	348,696	347,172
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△3,061	△1,427
当中間期変動額		
自己株式の取得	△19	△7
自己株式の処分	5	48
当中間期変動額合計	△14	40
当中間期末残高	△3,075	△1,386
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	360,736	361,206
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,387	△1,496
中間純利益	7,788	7,543
自己株式の取得	△19	△7
自己株式の処分	3	39
当中間期変動額合計	6,385	6,079
当中間期末残高	367,121	367,285

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	29,174	17,386
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	2,030	2,418
当中間期変動額合計	2,030	2,418
当中間期末残高	31,205	19,805
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△2,694	△3,036
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△1,624	△819
当中間期変動額合計	△1,624	△819
当中間期末残高	△4,319	△3,855
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	26,479	14,350
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	406	1,599
当中間期変動額合計	406	1,599
当中間期末残高	26,885	15,949
新株予約権		
当期首残高	49	113
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	32	△17
当中間期変動額合計	32	△17
当中間期末残高	81	95
少数株主持分		
当期首残高	9,250	9,775
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	162	316
当中間期変動額合計	162	316
当中間期末残高	9,413	10,092

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
純資産合計		
当期首残高	396,515	385,445
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,387	△1,496
中間純利益	7,788	7,543
自己株式の取得	△19	△7
自己株式の処分	3	39
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	601	1,898
当中間期変動額合計	6,986	7,978
当中間期末残高	403,502	393,423

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当ありません。

4. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	119,667	171,222
コールローン	61,333	36,406
買入金銭債権	32,718	31,502
商品有価証券	3,948	2,785
金銭の信託	20,000	19,938
有価証券	2,526,175	2,463,518
貸出金	3,323,478	3,304,068
外国為替	31,434	3,638
その他資産	56,894	50,285
有形固定資産	46,127	45,224
無形固定資産	151	149
繰延税金資産	35,762	32,626
支払承諾見返	25,110	24,954
貸倒引当金	△95,055	△93,306
資産の部合計	6,187,746	6,093,013
<b>負債の部</b>		
預金	5,224,724	5,191,567
譲渡性預金	156,104	178,765
コールマネー	115,065	69,174
債券貸借取引受入担保金	172,045	109,007
借入金	40,030	63,092
外国為替	77	114
信託勘定借	67	39
その他負債	67,335	62,424
未払法人税等	3,328	2,457
リース債務	4,446	4,394
その他の負債	59,560	55,571
賞与引当金	1,508	1,473
退職給付引当金	14,389	14,146
睡眠預金払戻損失引当金	1,373	1,362
ポイント引当金	156	53
支払承諾	25,110	24,954
負債の部合計	5,817,987	5,716,175

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
資本金	15,149	15,149
資本剰余金	6,286	6,286
資本準備金	6,286	6,286
利益剰余金	335,419	340,845
利益準備金	15,149	15,149
その他利益剰余金	320,270	325,696
固定資産圧縮積立金	386	386
別途積立金	317,600	317,600
繰越利益剰余金	2,283	7,709
自己株式	△1,427	△1,386
株主資本合計	355,427	360,894
その他有価証券評価差額金	17,253	19,702
繰延ヘッジ損益	△3,036	△3,855
評価・換算差額等合計	14,217	15,847
新株予約権	113	95
純資産の部合計	369,758	376,837
負債及び純資産の部合計	6,187,746	6,093,013

## (2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	59,461	53,644
資金運用収益	42,999	40,811
(うち貸出金利息)	28,192	25,718
(うち有価証券利息配当金)	14,363	14,533
信託報酬	3	3
役務取引等収益	9,076	8,764
その他業務収益	3,004	2,003
その他経常収益	4,377	2,061
経常費用	47,201	41,696
資金調達費用	4,307	3,658
(うち預金利息)	2,747	2,031
役務取引等費用	1,942	1,948
その他業務費用	1,219	1,108
営業経費	30,083	29,578
その他経常費用	9,647	5,403
経常利益	12,259	11,947
特別利益	23	15
固定資産処分益	22	3
償却債権取立益	1	—
新株予約権戻入益	—	11
特別損失	206	409
固定資産処分損	129	27
減損損失	69	381
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7	—
税引前中間純利益	12,077	11,553
法人税、住民税及び事業税	5,264	2,535
法人税等調整額	△617	2,087
法人税等合計	4,646	4,622
中間純利益	7,430	6,930



## (3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月 30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	15,149	15,149
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	15,149	15,149
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
当期首残高	6,286	6,286
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	6,286	6,286
<b>資本剰余金合計</b>		
当期首残高	6,286	6,286
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	6,286	6,286
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
当期首残高	15,149	15,149
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	15,149	15,149
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>固定資産圧縮積立金</b>		
当期首残高	380	386
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	380	386
<b>固定資産圧縮特別勘定積立金</b>		
当期首残高	1	—
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	1	—
<b>別途積立金</b>		
当期首残高	309,600	317,600
当中間期変動額		
別途積立金の積立	8,000	—
当中間期変動額合計	8,000	—
当中間期末残高	317,600	317,600

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>繰越利益剰余金</b>		
当期首残高	12,613	2,283
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△1,387	△1,496
別途積立金の積立	△8,000	—
中間純利益	7,430	6,930
自己株式の処分	△1	△8
当中間期変動額合計	△1,957	5,426
当中間期末残高	10,655	7,709
<b>利益剰余金合計</b>		
当期首残高	337,744	335,419
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△1,387	△1,496
別途積立金の積立	—	—
中間純利益	7,430	6,930
自己株式の処分	△1	△8
当中間期変動額合計	6,042	5,426
当中間期末残高	343,786	340,845
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△3,061	△1,427
<b>当中間期変動額</b>		
自己株式の取得	△19	△7
自己株式の処分	5	48
当中間期変動額合計	△14	40
当中間期末残高	△3,075	△1,386
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	356,119	355,427
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△1,387	△1,496
中間純利益	7,430	6,930
自己株式の取得	△19	△7
自己株式の処分	3	39
当中間期変動額合計	6,027	5,466
当中間期末残高	362,146	360,894

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	29,006	17,253
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	2,077	2,449
当中間期変動額合計	2,077	2,449
当中間期末残高	31,084	19,702
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△2,694	△3,036
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△1,624	△819
当中間期変動額合計	△1,624	△819
当中間期末残高	△4,319	△3,855
評価・換算差額等合計		
当期首残高	26,311	14,217
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	453	1,630
当中間期変動額合計	453	1,630
当中間期末残高	26,764	15,847
新株予約権		
当期首残高	49	113
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	32	△17
当中間期変動額合計	32	△17
当中間期末残高	81	95
純資産合計		
当期首残高	382,479	369,758
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,387	△1,496
中間純利益	7,430	6,930
自己株式の取得	△19	△7
自己株式の処分	3	39
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	485	1,612
当中間期変動額合計	6,513	7,079
当中間期末残高	388,993	376,837

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当ありません。

平成23年度第2四半期  
(中間)決算説明資料

株式会社中国銀行

## (1)平成23年度第2四半期(中間)決算の概況

## 損益状況 【単体】

(百万円)

		23年中間期		22年中間期
				22年中間期比
業務粗利益	1	44,878	2,750	47,628
(除く債券関係損益)	2	43,976	2,844	46,820
資金利益	3	37,164	1,542	38,706
役務取引等利益	4	6,819	317	7,136
その他業務利益	5	894	891	1,785
(うち債券関係損益)	6	902	94	808
国内業務粗利益	7	41,543	934	42,477
(除く債券関係損益)	8	40,708	1,364	42,072
資金利益	9	34,083	1,062	35,145
役務取引等利益	10	6,589	365	6,954
その他業務利益	11	870	492	378
(うち債券関係損益)	12	835	430	405
国際業務粗利益	13	3,334	1,816	5,150
(除く債券関係損益)	14	3,267	1,481	4,748
資金利益	15	3,081	480	3,561
役務取引等利益	16	229	48	181
その他業務利益	17	24	1,383	1,407
(うち債券関係損益)	18	67	335	402
経費(除く臨時処理分)	19	28,990	429	29,419
人件費	20	15,388	240	15,628
物件費	21	11,760	98	11,858
税金	22	1,840	92	1,932
業務純益(一般貸倒繰入前)	23	15,888	2,320	18,208
除く債券関係損益	24	14,986	2,414	17,400
一般貸倒引当金繰入	25	-	374	374
業務純益	26	15,888	1,946	17,834
うち債券関係損益	27	902	94	808
臨時損益	28	3,940	1,635	5,575
不良債権処理額	29	28	5,198	5,226
貸出金償却	30	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	31	-	5,222	5,222
債権売却損	32	28	24	4
(貸倒償却引当費用 + )	33	28	5,572	5,600
貸倒引当金戻入益	34	259	259	-
償却債権取立益	35	5	5	-
株式関係損益	36	4,185	2,884	1,301
株式等売却益	37	361	681	1,042
株式等売却損	38	2,316	774	1,542
株式等償却	39	2,230	1,429	801
その他臨時損益	40	8	945	953
経常利益	41	11,947	312	12,259
特別利益	42	15	8	23
うち償却債権取立益	43	-	1	1
特別損失	44	409	203	206
うち固定資産減損損失	45	381	312	69
税引前中間純利益	46	11,553	524	12,077
法人税、住民税及び事業税	47	2,535	2,729	5,264
法人税等調整額	48	2,087	2,704	617
中間純利益	49	6,930	500	7,430

## 【連結】

連結損益計算書ベース

(百万円)

		2 3 年中間期		2 2 年中間期
				2 2 年中間期比
連結粗利益	1	47,026	2,783	49,809
資金利益	2	37,173	1,541	38,714
役務取引等利益	3	6,519	357	6,876
その他業務利益	4	3,333	885	4,218
経費	5	30,200	521	30,721
貸倒償却引当費用	6	35	6,363	6,398
貸出金償却	7	4	1	3
個別貸倒引当金繰入額	8	-	5,645	5,645
一般貸倒引当金繰入額	9	-	737	737
債権売却損	10	31	19	12
株式関係損益	11	4,182	2,893	1,289
その他	12	1,130	630	1,760
経常利益	13	13,738	579	13,159
特別利益	14	15	9	24
特別損失	15	409	203	206
うち固定資産減損損失	16	381	312	69
税金等調整前中間純利益	17	13,343	366	12,977
法人税、住民税及び事業税	18	3,151	2,637	5,788
法人税等調整額	19	2,289	3,093	804
少数株主利益	20	359	154	205
中間純利益	21	7,543	245	7,788

(連結対象会社数)

連結子会社数	7	0	7
持分法適用会社数	0	0	0

平成24年3月期業績予想

【単体】

(単位：百万円)

	2 4 年 3 月 期 予 想	2 3 年 3 月 期 実 績	対 比
経常収益	110,000	120,045	10,045
業務純益	31,500	31,361	139
経常利益	30,000	5,569	24,431
当期純利益	18,000	3,199	14,801

【連結】

(単位：百万円)

	2 4 年 3 月 期 予 想	2 3 年 3 月 期 実 績	対 比
経常収益	124,000	136,273	12,273
経常利益	33,000	8,119	24,881
当期純利益	19,000	4,361	14,639

## 有価証券の評価損益

## . 有価証券の評価基準

満期保有目的有価証券	償却原価法
売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

## (参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
------------	----------------

## . 評価損益

(百万円)

【連結】	平成23年9月末				平成23年3月末			平成22年9月末		
	評価損益				評価損益			評価損益		
		23/3比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	1,071	206	1,071	-	1,277	1,277	-	1,442	1,442	-
その他有価証券	33,340	3,935	53,469	20,129	29,405	45,870	16,464	52,710	70,583	17,873
株式	394	6,105	11,883	12,277	5,711	13,414	7,702	2,949	14,236	11,286
債券	34,880	9,289	35,207	327	25,591	27,717	2,126	45,894	45,984	90
その他	1,145	752	6,378	7,524	1,897	4,737	6,635	3,866	10,362	6,495
合計	34,412	3,730	54,541	20,129	30,682	47,147	16,464	54,152	72,026	17,873

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」に係る評価差額金は、23年9月期 19,805百万円、23年3月期 17,386百万円、22年9月期 31,205百万円です。

3. 投資事業組合(非連結子会社)が保有するその他有価証券の評価損益も含めて記載しております。

(百万円)

【単体】	平成23年9月末				平成23年3月末			平成22年9月末		
	評価損益				評価損益			評価損益		
		23/3比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	1,071	206	1,071	-	1,277	1,277	-	1,442	1,442	-
子会社・関係会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	32,875	4,052	52,971	20,095	28,823	45,247	16,424	52,146	69,956	17,809
株式	883	5,979	11,390	12,274	5,096	12,796	7,699	2,340	13,623	11,282
債券	34,894	9,277	35,203	308	25,617	27,715	2,097	45,883	45,971	88
その他	1,135	756	6,377	7,512	1,891	4,736	6,628	3,922	10,360	6,438
合計	33,947	3,847	54,043	20,095	30,100	46,525	16,424	53,588	71,398	17,809

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」に係る評価差額金は、23年9月期 19,702百万円、23年3月期 17,253百万円、22年9月期 31,084百万円です。

3. 投資事業組合(非連結子会社)が保有するその他有価証券の評価損益も含めて記載しております。

## 業務純益 【単体】

(百万円)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)	15,888	2,320	18,208
職員一人当たり(千円)	4,925	688	5,613
(2) 業務純益	15,888	1,946	17,834
職員一人当たり(千円)	4,925	572	5,497

## 利鞘 【単体】全店

(%)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.36	0.12	1.48
(イ) 貸出金利回	1.55	0.14	1.69
(ロ) 有価証券利回	1.18	0.05	1.23
(2) 資金調達原価 (B)	1.15	0.07	1.22
(イ) 預金等利回	0.07	0.03	0.10
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.21	0.05	0.26

## 国内業務

(%)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.29	0.11	1.40
(イ) 貸出金利回	1.55	0.14	1.69
(ロ) 有価証券利回	1.07	0.01	1.08
(2) 資金調達原価 (B)	1.14	0.08	1.22
(イ) 預金等利回	0.07	0.03	0.10
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.15	0.03	0.18

## 有価証券関係損益 【単体】

(百万円)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
債券関係損益	902	94	808
売却益	1,776	252	2,028
売却損	874	345	1,219

株式関係損益	4,185	2,884	1,301
売却益	361	681	1,042
売却損	2,316	774	1,542
償却	2,230	1,429	801

## ROE 【単体】

(%)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
業務純益ベース(一般貸倒引当金繰入前)	8.48	0.93	9.41
業務純益ベース	8.48	0.74	9.22
中間純利益ベース	3.70	0.14	3.84



## 自己資本比率(国際統一基準)

「自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし、自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

なお、当行は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を採用しております。

【連結】

(単位:億円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
	(速報値)	23年3月末比	22年9月末比		
(1) 自己資本比率 (5) ÷ (6)	16.27%	0.67%	0.95%	15.60%	15.32%
Tier 比率 (2) ÷ (6)	15.10%	0.58%	1.10%	14.52%	14.00%
(2) Tier	3,760	65	9	3,695	3,751
資本金	151	0	0	151	151
資本剰余金	63	0	0	63	63
利益剰余金	3,471	60	15	3,411	3,486
自己株式( )	13	1	17	14	30
社外流出予定額( )	13	2	2	15	15
その他有価証券の評価差損( )	-	-	-	-	-
新株予約権	0	1	0	1	0
連結子法人等の少数株主持分	100	3	6	97	94
期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額( )	-	-	-	-	-
(3) Tier	293	13	66	280	359
有価証券評価差額	150	18	87	132	237
一般貸倒引当金	7	1	1	8	8
適格引当金が期待損失額を上回る額	145	17	33	162	112
負債性資本調達手段等	-	-	-	-	-
Tier 不算入項目( )	9	13	9	22	-
(4) 控除項目	4	0	1	4	5
(5) 自己資本額 (2) + (3) - (4)	4,050	79	54	3,971	4,104
(6) リスク・アセット等	24,894	553	1,897	25,447	26,791
オン・バランス	22,353	449	1,731	22,802	24,084
オフ・バランス	775	76	118	851	893
オペレーショナル・リスク相当額に係る額	1,764	29	48	1,793	1,812

【単体】

(単位:億円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
	(速報値)	23年3月末比	22年9月末比		
(1) 自己資本比率 (5) ÷ (6)	15.65%	0.58%	0.90%	15.07%	14.75%
Tier 比率 (2) ÷ (6)	14.60%	0.54%	1.01%	14.06%	13.59%
(2) Tier	3,596	56	11	3,540	3,607
資本金	151	0	0	151	151
資本準備金	62	0	0	62	62
利益準備金	151	0	0	151	151
その他利益剰余金	3,256	54	30	3,202	3,286
自己株式( )	13	1	17	14	30
社外流出予定額( )	13	1	2	14	15
その他有価証券の評価差損( )	-	-	-	-	-
新株予約権	0	1	0	1	0
期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額( )	-	-	-	-	-
(3) Tier	260	5	49	255	309
有価証券評価差額	148	19	86	129	234
一般貸倒引当金	-	-	-	-	-
適格引当金が期待損失額を上回る額	112	13	37	125	75
負債性資本調達手段等	-	-	-	-	-
(4) 控除項目	1	0	0	1	1
(5) 自己資本額 (2) + (3) - (4)	3,855	61	60	3,794	3,915
(6) リスク・アセット等	24,620	557	1,907	25,177	26,527
オン・バランス	22,148	450	1,735	22,598	23,883
オフ・バランス	775	76	118	851	893
オペレーショナル・リスク相当額に係る額	1,697	30	53	1,727	1,750

## (2) 貸出金等の状況

## リスク管理債権の状況

部分直接償却実施なし  
未収利息不計上基準(自己査定による債務者区分基準)

## 【単体】

(百万円、%)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末
			23年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	62,212	4,135	39,329	22,883
	(部分直接償却後)	(27,141)	(3,339)	(24,341)	(2,800)
	延滞債権	82,214	3,299	1,175	83,389
	(部分直接償却後)	(73,974)	(3,282)	(524)	(74,498)
	3ヵ月以上延滞債権	945	1,394	86	859
	貸出条件緩和債権	8,870	2,101	3,023	5,847
合計	154,242	130	41,263	112,979	
(部分直接償却後)	(110,931)	(650)	(26,926)	(84,005)	
貸出金残高(未残)		3,304,068	19,410	5,327	3,309,395
(部分直接償却後)		(3,260,757)	(18,629)	(19,664)	(3,280,421)

貸出金残高比	破綻先債権	1.88	0.12	1.19	0.69
	(部分直接償却後)	(0.83)	(0.10)	(0.74)	(0.09)
	延滞債権	2.49	0.12	0.03	2.52
	(部分直接償却後)	(2.27)	(0.11)	(0.00)	(2.27)
	3ヵ月以上延滞債権	0.03	0.04	0.00	0.03
	貸出条件緩和債権	0.27	0.07	0.09	0.18
合計	4.67	0.03	1.26	3.41	
(部分直接償却後)	(3.40)	(0.04)	(0.84)	(2.56)	

## 【連結】

(百万円、%)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末
			23年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	62,742	4,006	39,325	23,417
	延滞債権	83,517	3,078	1,526	85,043
	3ヵ月以上延滞債権	945	1,394	86	859
	貸出条件緩和債権	8,870	2,101	3,023	5,847
	合計	156,075	222	40,907	115,168
貸出金残高(未残)		3,299,906	18,369	4,102	3,304,008

貸出金残高比	破綻先債権	1.90	0.11	1.19	0.71
	延滞債権	2.53	0.11	0.04	2.57
	3ヵ月以上延滞債権	0.03	0.04	0.00	0.03
	貸出条件緩和債権	0.27	0.07	0.09	0.18
	合計	4.73	0.02	1.24	3.49

## 貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
貸倒引当金	93,306	1,749	17,172	76,134
一般貸倒引当金	37,701	103	4,602	33,099
個別貸倒引当金	55,605	1,646	12,570	43,035

## 【連結】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
貸倒引当金	99,132	2,309	16,272	82,860
一般貸倒引当金	40,198	410	4,236	35,962
個別貸倒引当金	58,933	1,899	12,035	46,898

## 金融再生法開示債権

## 【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (部分直接償却後)	77,906 ( 34,467)	4,685 ( 3,880)	38,516 ( 24,415)	82,591 (38,347)
危険債権	66,967	3,773	904	63,194
要管理債権	9,815	706	3,108	9,109
小計(A)	154,689	206	40,721	154,895
総与信比(A)/(C)	4.60	0.02	1.21	4.58
(部分直接償却後)(B)	( 111,249)	( 598)	( 26,618)	(110,651)
(部分直接償却後総与信比)(B)/(D)	( 3.35)	( 0.03)	( 0.81)	(3.32)
正常債権	3,205,820	17,862	44,732	3,223,682
合計(C)	3,360,509	18,068	4,012	3,378,577
(部分直接償却後)(D)	( 3,317,070)	( 17,263)	( 18,114)	(3,334,333)

## 金融再生法開示債権の保全状況

## 【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】

(百万円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末
			23年3月末比		
貸出金等残高	A	77,906	4,685	38,516	39,390
担保等の保全額	B	34,467	3,880	24,415	10,052
回収が懸念される額(A - B)	C	43,439	805	14,102	29,337
Cに対する引当額	D	43,439	805	14,102	29,337
引当率(%)	D / C	100.0	0.0	0.0	100.0

## 【危険債権】

(百万円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末
			23年3月末比		
貸出金等残高	A	66,967	3,773	63,194	67,871
担保等の保全額	B	40,202	4,445	35,757	39,011
回収が懸念される額(A - B)	C	26,764	673	27,437	28,860
Cに対する引当額	D	11,089	867	11,956	12,646
引当率(%)	D / C	41.4	2.1	43.5	43.8

## 【要管理債権】

(百万円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末
			23年3月末比		
貸出金残高	A	9,815	706	9,109	6,707
担保等の保全額	B	5,216	892	4,324	3,479
担保等保全のない額(A - B)	C	4,598	186	4,784	3,227
Cに対する引当額	D	995	137	858	360
引当率(%)	D / C	21.6	3.7	17.9	11.1

## 【合計】

(百万円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末
			23年3月末比		
貸出金等残高	A	154,689	206	154,895	113,968
担保等の保全額	B	79,886	1,457	78,429	52,543
担保等保全のない額(A - B)	C	74,802	1,663	76,465	61,425
Cに対する引当額	D	55,523	1,535	57,058	42,343
引当率(%)	D / C	74.2	0.4	74.6	68.9

## リスク管理債権に対するカバー率

【単体】

(百万円)

		23年9月末	23年3月末	増減
<b>破綻先債権</b>				
債権額	A	62,212	66,347	4,135
担保等保全額	B	27,141	30,480	3,339
個別貸倒引当金繰入額	C	35,071	35,867	796
回収懸念額	D = ( A - B - C )	-	-	-
カバー率	( B + C ) / A	100.0%	100.0%	0.0%
<b>延滞債権</b>				
債権額	A	82,214	78,915	3,299
担保等保全額	B	47,253	43,297	3,956
個別貸倒引当金繰入額	C	19,315	20,163	848
回収懸念額	D = ( A - B - C )	15,645	15,455	190
カバー率	( B + C ) / A	80.9%	80.4%	0.5%
<b>3ヵ月以上延滞債権</b>				
債権額	A	945	2,339	1,394
担保等保全額	B	660	1,006	346
個別貸倒引当金繰入額	C	-	-	-
回収懸念額	D = ( A - B - C )	284	1,332	1,048
カバー率	( B + C ) / A	69.9%	43.0%	26.9%
<b>貸出条件緩和債権</b>				
債権額	A	8,870	6,769	2,101
担保等保全額	B	4,556	3,317	1,239
個別貸倒引当金繰入額	C	-	-	-
回収懸念額	D = ( A - B - C )	4,314	3,451	863
カバー率	( B + C ) / A	51.3%	49.0%	2.3%
<b>リスク管理債権合計</b>				
債権額	A	154,242	154,372	130
担保等保全額	B	79,611	78,102	1,509
個別貸倒引当金繰入額	C	54,386	56,031	1,645
回収懸念額	D = ( A - B - C )	20,243	20,239	4
カバー率	( B + C ) / A	86.8%	86.8%	0.0%

(参考)自己査定と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の関係(単体)

償却引当後

(単位:億円)

自己査定結果(対象:総与信)					金融再生法開示債権 (対象:総与信)			リスク管理債権 (対象:貸出金)				
自己査定における債務者区分	分類				担保・保証による 保全額	引当額	保全率					
	非分類	分類	分類	分類								
破綻先 624 [272]	429	195	-	-	破産更生債権及びこれらに準ずる債権  779 [345]	345	434	100.0	破綻先債権 622 [271]			
実質破綻先 155 [72]	100	55	-	(-)					(352)	延滞債権 822 [740]		
破綻懸念先 670	327	185	157	(111)	危険債権 670	402	111	76.6	3か月以上延滞債権 9			
*要管理先 169	64	104			*要管理債権 98	52	10	63.3	貸出条件緩和債権 89			
										*要注意先 1,531	554	977
										*要注意先 2,054	785	1,268
正常先 28,403	28,403				小計 1,547 [1,112]	799	555	87.5	合計 1,542 [1,109]			
合計 33,605 [33,171]	30,663	2,785	157	(434)	正常債権 32,058							
					合計 33,605 [33,171]							

(注1) 単位未満を四捨五入しております。  
 (注2) 総与信とは貸出金、支払承諾、外国為替、仮払金、未収利息、銀行保証付私募債の合計。  
 (注3) 自己査定結果における( )内は分類額に対する引当額です。  
 (注4) 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の残高を[ ]内に記載しております。  
 部分直接償却額・・・ 分類額 434億円(実質破綻先 352億円、破綻先 83億円)

## 業種別貸出状況等

## ・業種別貸出金 【単体】

(百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
国内店分	3,298,098	19,204	7,752	3,317,302	3,305,850
製 業 造 業	636,863	18,627	24,144	655,490	661,007
農 業 、 林 業	2,350	395	788	1,955	1,562
漁 業	487	229	2	258	485
鉱業、採石業、砂利採取業	2,349	145	285	2,204	2,064
建設業	131,362	5,432	5,029	136,794	136,391
電気・ガス・熱供給・水道業	38,425	491	2,809	38,916	41,234
情報通信業	32,403	1,850	1,601	34,253	30,802
運輸業、郵便業	106,028	4,017	5,008	102,011	101,020
卸売業、小売業	486,033	8,346	356	494,379	486,389
金融業、保険業	114,988	2,465	3,090	112,523	111,898
不動産業、物品賃貸業	335,741	1,135	2,734	336,876	338,475
各種のサービス業	235,197	1,744	1,392	233,453	233,805
地方公共団体	348,210	2,458	564	350,668	348,774
その他	827,656	10,142	15,726	817,514	811,930

## ・業種別リスク管理債権 【単体】

(百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
国内店分	154,213	117	41,284	154,330	112,929
製 業 造 業	72,854	4,645	43,585	77,499	29,269
農 業 、 林 業	67	3	2	64	65
漁 業	9	2	3	11	12
鉱業、採石業、砂利採取業	110	5	77	115	33
建設業	13,770	1,547	3,189	15,317	16,959
電気・ガス・熱供給・水道業	21	-	-	21	21
情報通信業	506	64	934	570	1,440
運輸業、郵便業	6,574	2,710	2,452	3,864	4,122
卸売業、小売業	21,393	289	768	21,104	22,161
金融業、保険業	26	-	-	26	26
不動産業、物品賃貸業	12,218	3,536	3,286	8,682	8,932
各種のサービス業	15,008	405	3,114	15,413	18,122
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	11,652	13	110	11,639	11,762

## ・消費者ローン残高 【単体】

(百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
消費者ローン残高	840,354	5,408	13,778	834,946	826,576
うち住宅ローン残高	694,365	7,345	16,610	687,020	677,755
うちその他ローン残高	145,988	1,938	2,833	147,926	148,821

## ・中小企業等貸出比率 【単体】

(%)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
中小企業等貸出比率	67.9	0.1	0.0	68.0	67.9

## 国別貸出状況等

・ 特定海外債権は該当ありません。

・ アジア向け貸出金 【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
インドネシア	28	13	21	41
(うちリスク管理債権)	28	13	21	41
マレーシア	-	415	418	418
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-
香港	1,144	72	427	1,216
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-
タイ	1,916	317	1,317	1,599
(うちリスク管理債権)	-	-	-	-
合 計	3,090	183	1,304	3,273
(うちリスク管理債権)	28	13	21	41

(注) 国際協力銀行保証付き、日系企業向け等当該国のカントリーリスクを回避できるものを除く。

・ 中南米主要諸国向け及びロシア向け貸出金は該当ありません。

預金、貸出金及び有価証券の残高 【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
預 金 (未残)	5,191,567	33,157	140,085	5,224,724
(平残)	5,217,013	112,708	109,309	5,104,305
貸出金 (未残)	3,304,068	19,410	5,327	3,323,478
(平残)	3,308,682	22,508	17,636	3,331,190
有価証券(未残)	2,463,518	62,657	12,329	2,526,175
(平残)	2,447,973	39,014	126,677	2,408,959

預り資産残高 【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
預金	5,191,567	33,157	140,085	5,224,724
譲渡性預金	178,765	22,661	25,885	156,104
公共債	476,523	14,155	20,707	490,678
投資信託	232,846	36,380	37,463	269,226
合計	6,079,701	61,032	56,028	6,140,733



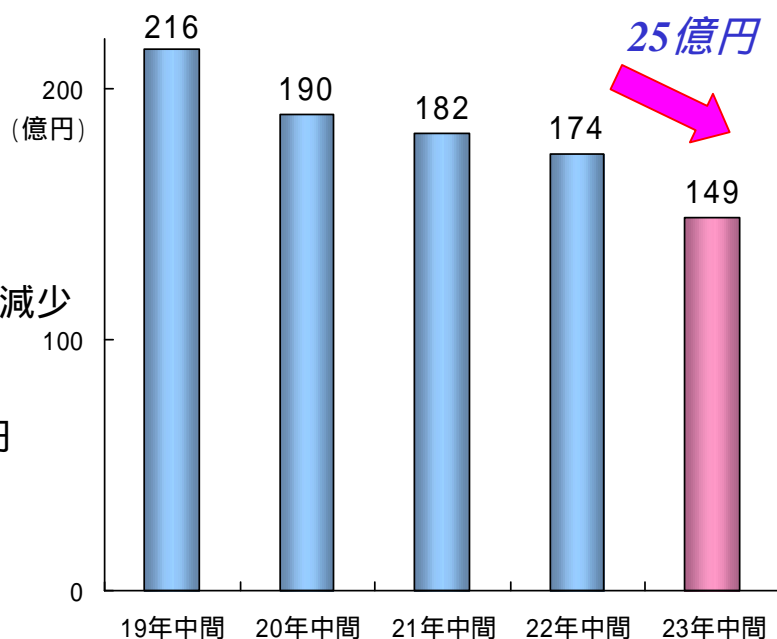
# 平成23年度中間決算ハイライト



## 1. 損益の状況

### (1) コア業務純益

前年同期比 **25億円**  
資金利益の減少が主因



・コア業務粗利益は前年同期比29億円減少

資金利益: 前年同期比 16億円

役務利益: 前年同期比 3億円

その他業務利益: 前年同期比 9億円

・経費は前年同期比5億円減少

人件費: 前年同期比 3億円

物件費: 前年同期比 1億円

結果、コア業務純益は25億円の減益。

コア業務純益とは…

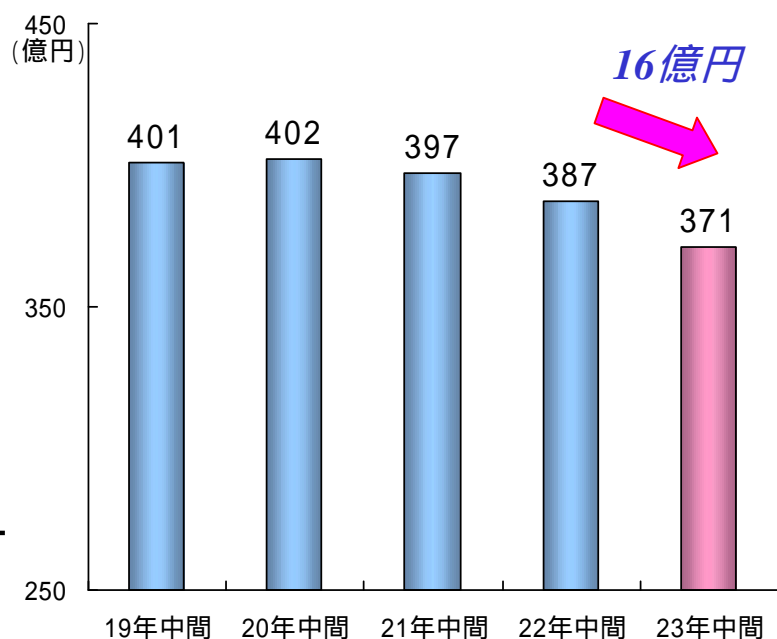
一般的に銀行の本業の利益を示すとして、広く使用される定義。資金利益、役務利益等からなる業務粗利益から経費を控除し債券運用による売買損益を控除したものです。

	19年 中間	20年 中間	21年 中間	22年 中間	23年 中間	前年同期比
コア業務粗利益	501	487	471	468	439	29
経費	285	296	288	294	289	5
コア業務純益	216	190	182	174	149	25

### (2) コア業務純益の内訳

#### 資金利益の状況

前年同期比 **16億円**  
邦貨貸出金の減少と  
預貸利鞘低下により減益



< 国内業務利回りの状況(前年同期比) >

貸出金利回 1.55% ( 0.14%)

有証利回 1.07% ( 0.01%)

預金等利回 0.07% ( 0.03%)

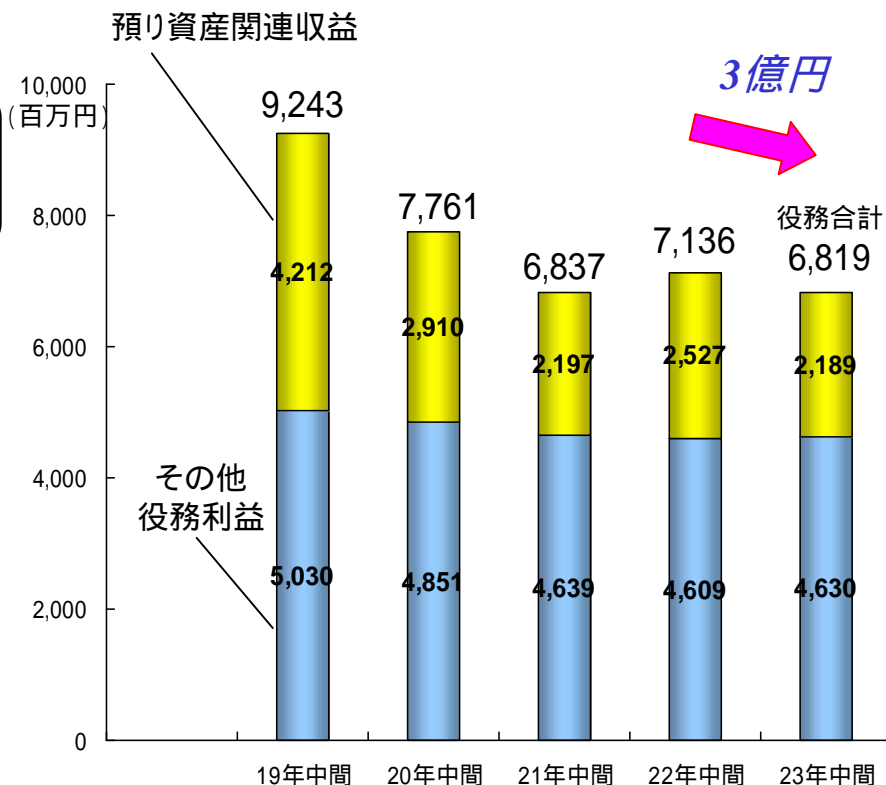
貸出金利鞘 1.48% ( 0.11%)

有証利鞘 1.00% ( +0.02%)

## 役務利益の状況

前年同期比 3億円  
預り資産関連収益が減少

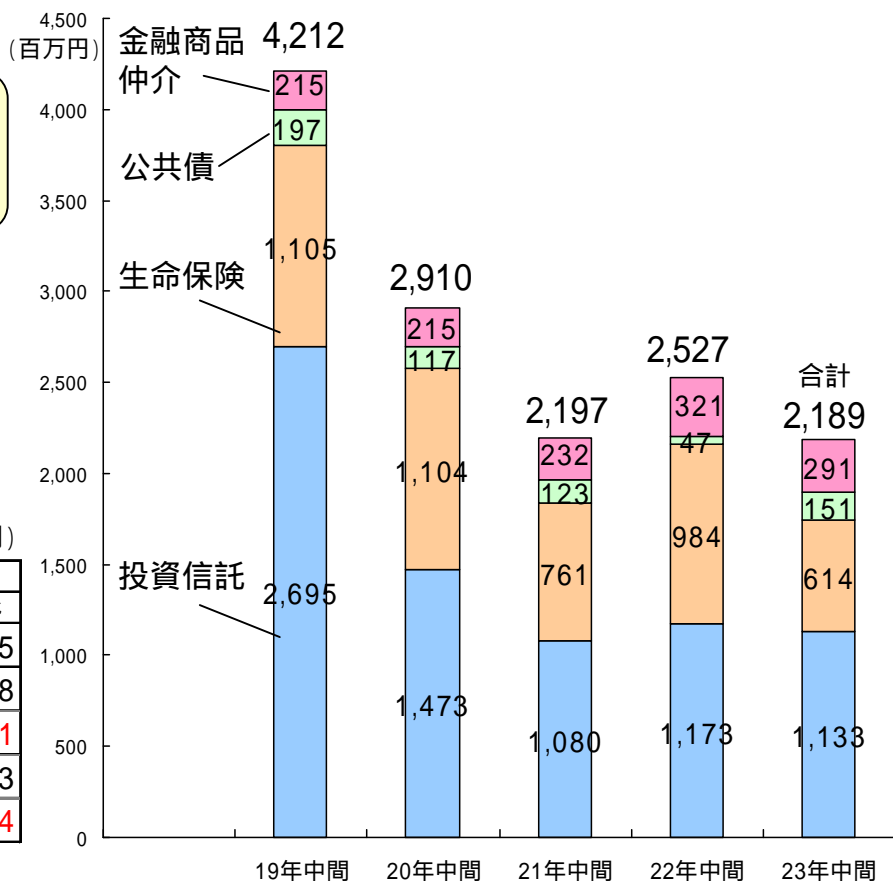
預り資産関連収益21億円  
(前年同期比 3億円)  
その他役務利益47億円  
(前年同期比 ±0億円)



## 預り資産関連収益の内訳

前年同期比 3億円

生命保険が前年同期比  
3億円となるなど、  
預り資産全体で減益。



## 【販売額の状況】

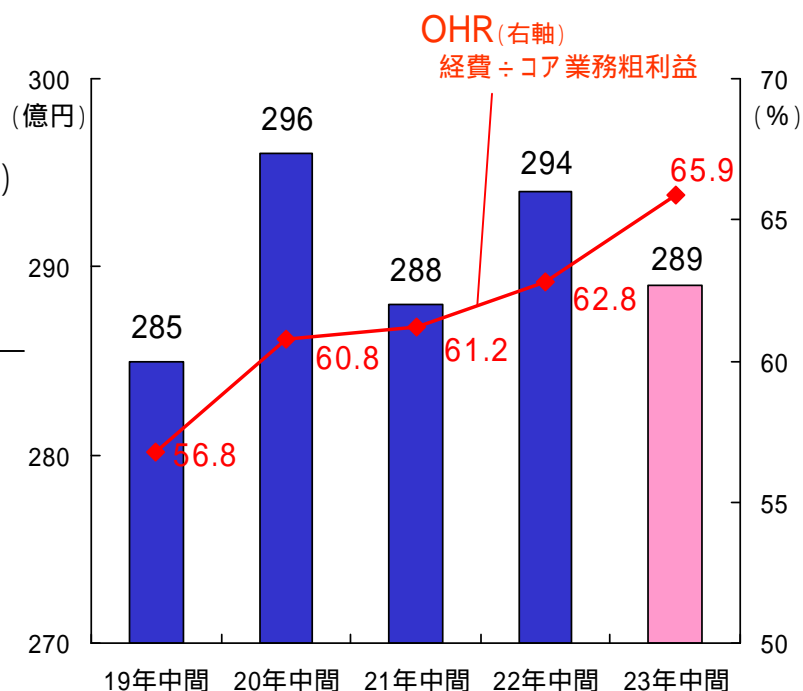
	(億円)	
	23年中間	前年同期比
預り資産販売合計	1,214	115
投資信託	354	18
生命保険	172	121
公共債	348	233
金融商品仲介	340	14

## 経費の状況とOHR

人件費 153億円(前年同期比 3億円)  
 システム経費 35億円( 2億円)  
 その他物件費 82億円(+2億円)  
 税金 18億円( 1億円)

経費合計 289億円( 5億円)

コア業務粗利益の減少により  
 OHRは65.9%へ悪化  
 (前年同期比 + 3.1%)

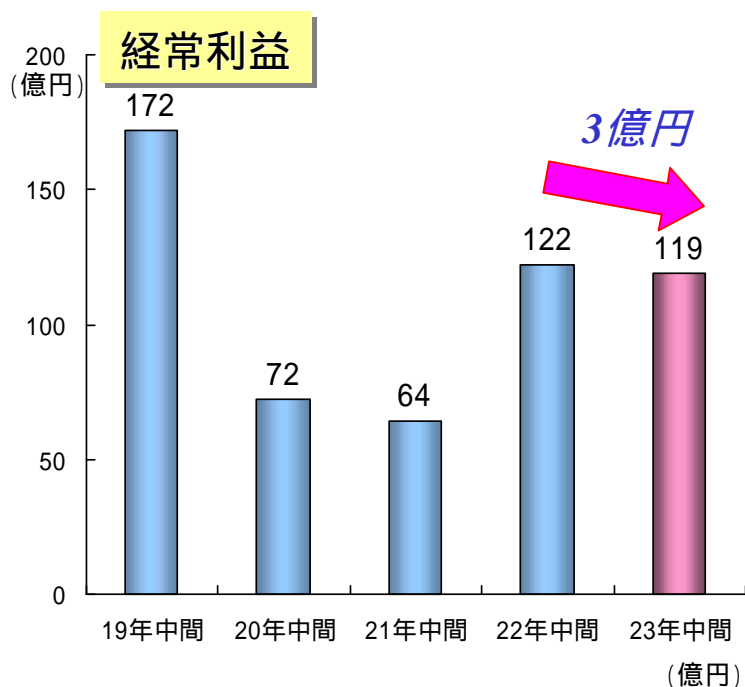


## (3) 経常利益・中間純利益

経常利益、中間純利益ともに減益

コア業務純益が前年同期比25億円の減益に加え、株式関係損益が前年同期比28億円悪化するも、与信費用が前年同期比56億円減少したことから、経常利益は前年同期比3億円の減益にとどまる。

中間純利益は前年同期比5億円の減益。



	19年 中間	20年 中間	21年 中間	22年 中間	23年 中間	前年同期比
コア業務純益	216	190	182	174	149	25
与信コスト	47	86	70	56	0	56
債券関係損益	27	34	3	8	9	1
株式関係損益	23	0	47	13	41	28
経常利益	172	72	64	122	119	3
特別損益	13	4	2	1	4	3
中間純利益	93	37	34	74	69	5

## 2. 主要勘定の状況

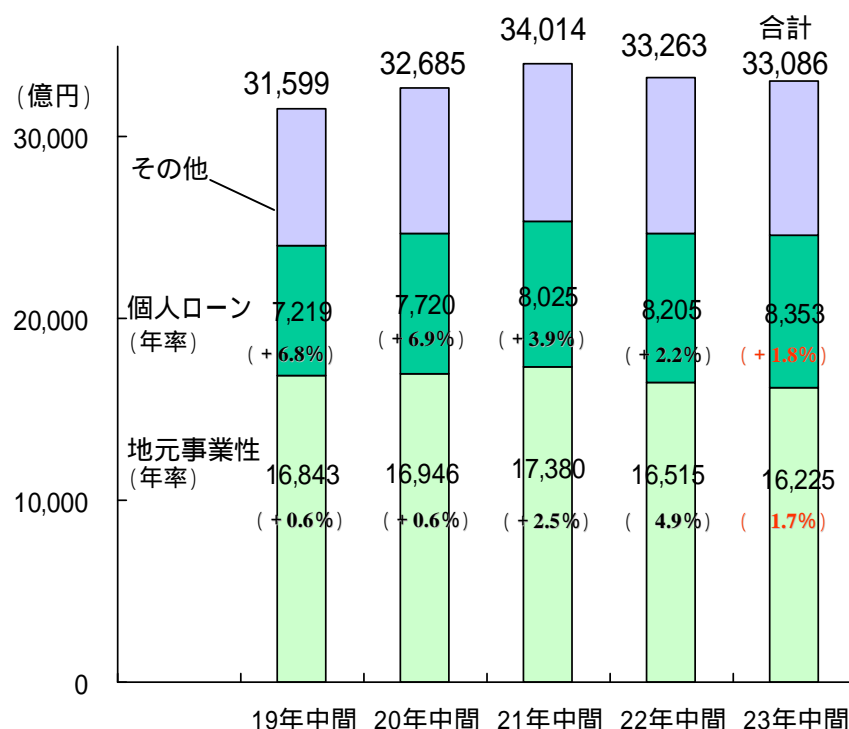
### (1) 貸出金の状況(平残)

総貸出金は前年同期比  
176億円の減少

地元事業性資金年率 1.7%  
個人ローン年率1.8%

地元事業性資金は資金需要の  
低迷が続き年率マイナスとなる  
ものの、マイナス幅は縮小。

個人ローンは住宅ローンを中心  
に堅調推移するものの、伸び率  
は鈍化傾向にある。



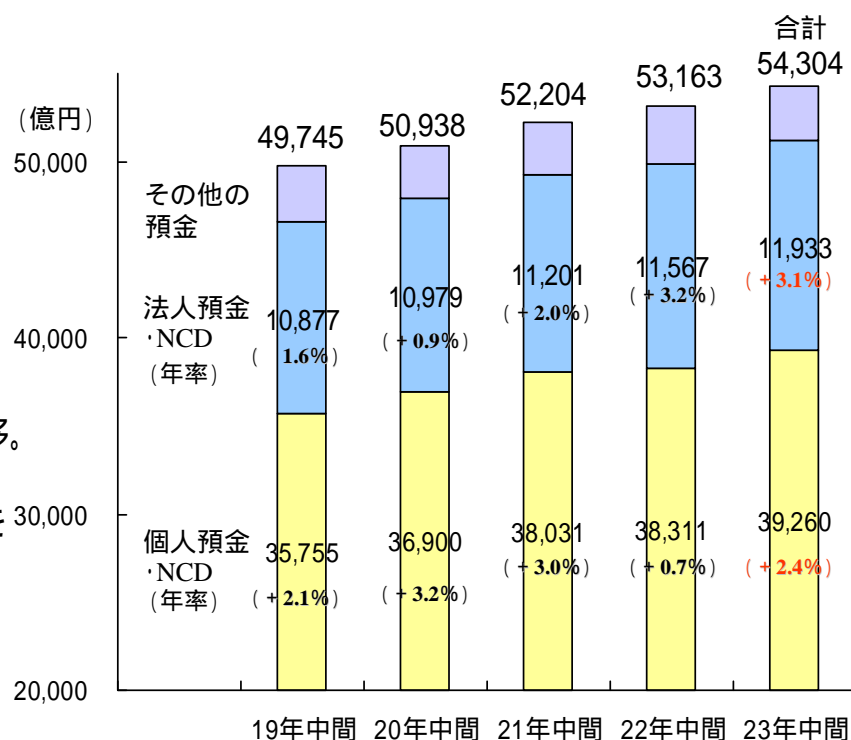
### (2) 預金の状況(平残)

総預金 + NCDは前年同期比  
+1,141億円  
個人・法人ともに堅調に増加

個人預金年率2.4%  
法人預金年率3.1%

個人預金は引き続き堅調に推移。

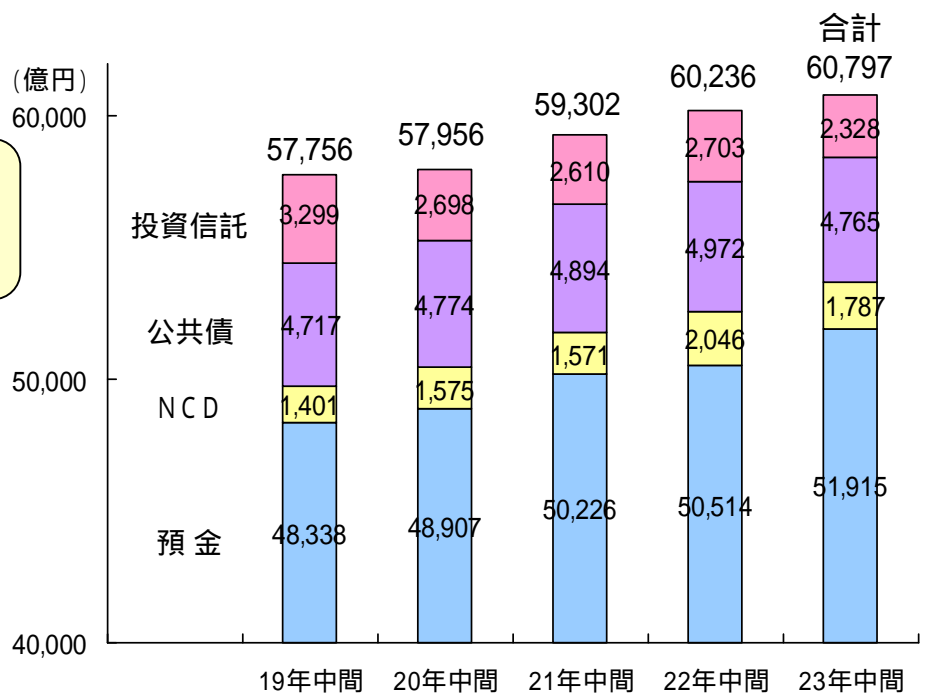
法人預金は引き続き手許資金を  
厚めに確保する傾向が続き、  
堅調に推移した。



### (3) 預り資産の状況(未残)

預金の増加から  
前年同期比 + 561億円増加

預金前年同期比 + 1,401億円  
(年率 + 2.7%)  
NCD前年同期比 259億円  
(年率 12.6%)

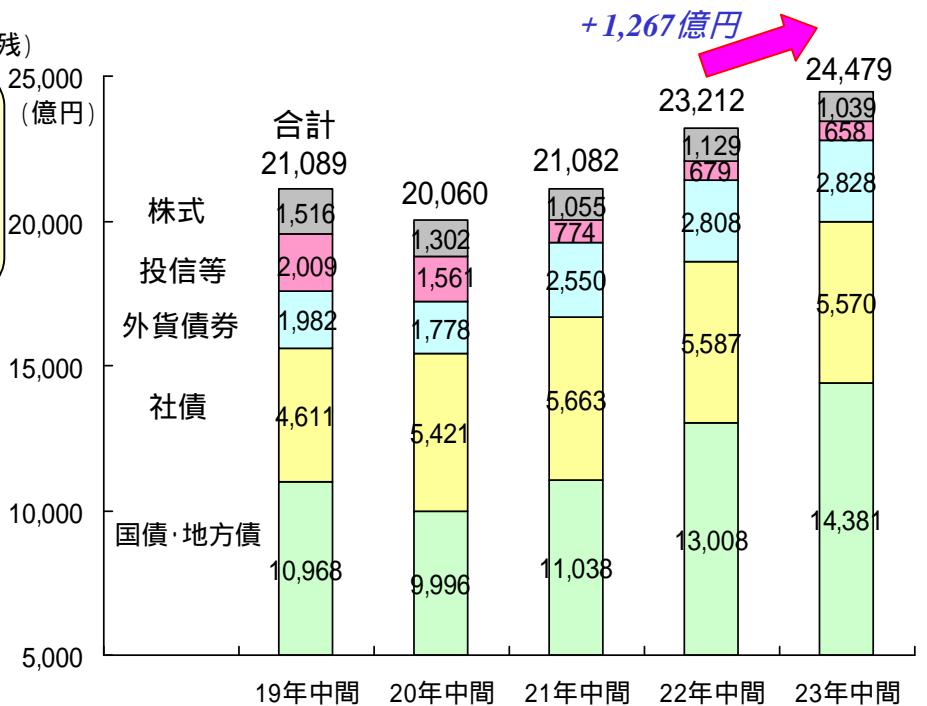


### (4) 有価証券運用の状況(平残)

運用残高は邦外貨債券主体に  
前年同期比 + 1,267億円増加  
評価損益は  
前年同期比196億円悪化

運用残高増減内訳(前年同期比)

国債・地方債	+ 1,373
社債	17
外債	+ 20
投信等	21
株式	90
<b>合計</b>	<b>+ 1,267</b>



評価損益は + 339億円  
(前年同期比 196億円)

#### 【評価損益の状況】

(億円)	19年 中間	20年 中間	21年 中間	22年 中間	23年 中間	前年同期比
株式	819	95	104	23	8	31
債券	6	86	306	458	348	110
その他	339	174	22	39	11	50
<b>小計</b>	<b>1,164</b>	<b>7</b>	<b>389</b>	<b>521</b>	<b>328</b>	<b>193</b>
満期保有債券	1	9	14	14	10	4
<b>合計</b>	<b>1,166</b>	<b>17</b>	<b>403</b>	<b>535</b>	<b>339</b>	<b>196</b>

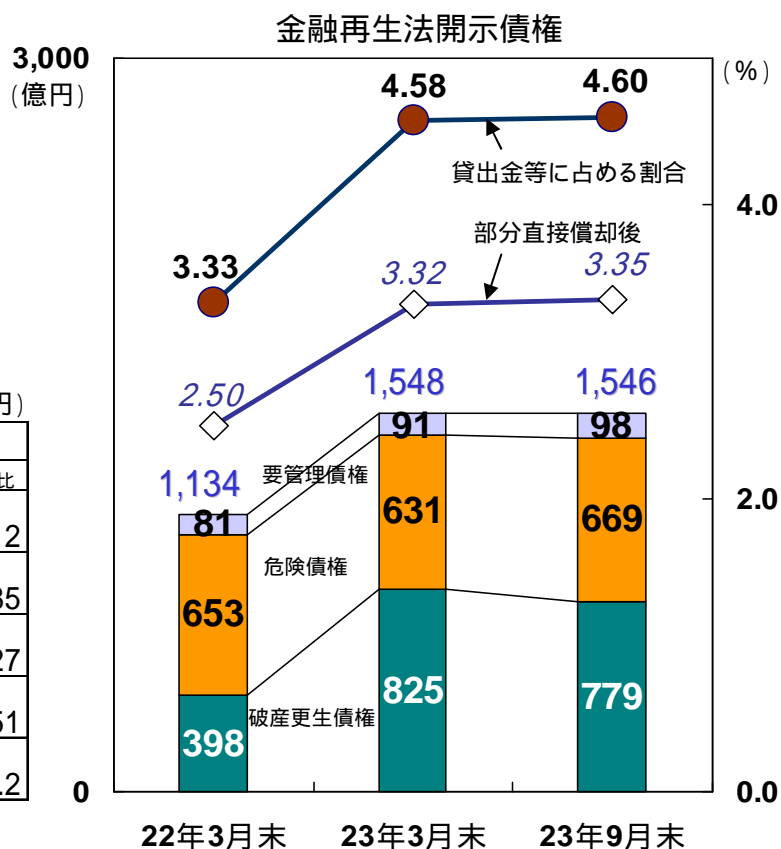
### 3. 財務の健全性

#### (1) 不良債権の状況

23年3月末比2億円減少  
不良債権比率は3.35%  
(部分直接償却後)

	23年9月末	
	23年3月末比	22年3月末比
金融再生法開示債権額	1,546	412
担保等の保全額	798	285
担保等の保全のない額 ( - )	748	127
に対する引当額	555	151
引当率(%) /	74.2	9.2

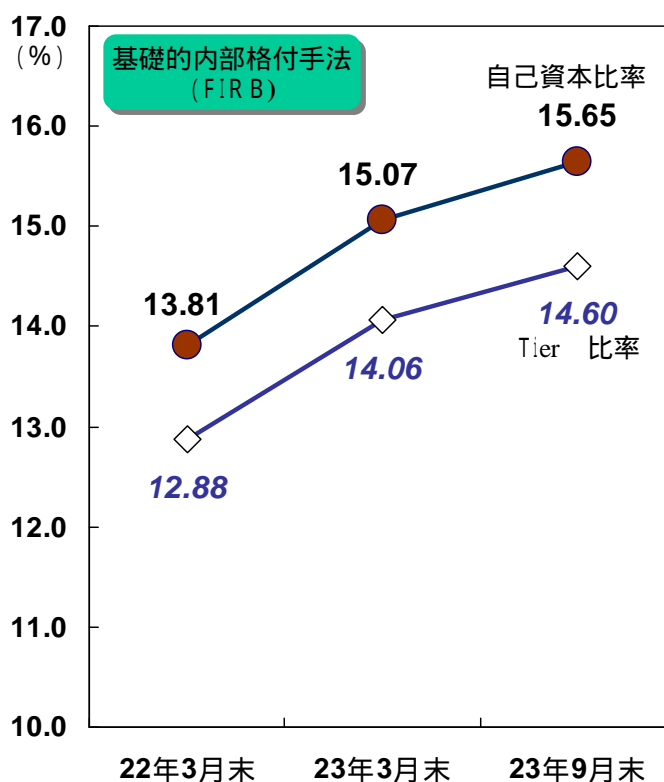
当行は部分直接償却を実施していない



#### (2) 自己資本比率

リスクアセットの減少から、  
自己資本比率・Tier 比率ともに  
上昇

	23年9月末	
	23年3月末比	22年3月末比
自己資本比率	15.65%	0.58%
Tier	3,596	55
Tier	260	5
うち有価証券評価差額	148	18
うち劣後ローン残高	-	-
控除項目	1	0
自己資本 ( + - )	3,855	60
リスクアセット	24,620	556



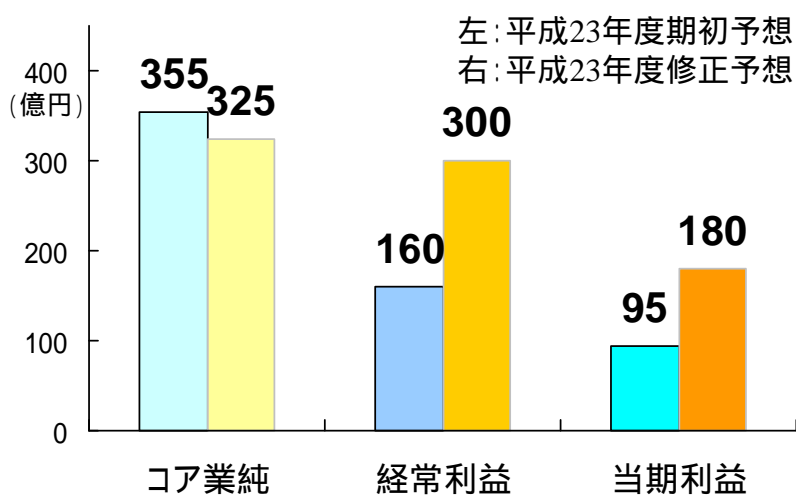
## 4. 業績見込

コア業務純益は減少するも、与信費用の減少等により経常利益・当期純利益は期初予想を上方修正

### 期初予想比変動要因

コア業務純益の減益  
・邦貨貸出金の減少、預貸利鞘の縮小による資金利益の減少

経常利益・当期純利益の増益  
・与信費用の減少



	23年度 期初予想	8月16日 上方修正	23年度 修正予想	今回 修正額
【単体】				
経常収益	1,110	1,100	1,100	-
コア業務純益	355	-	325	-
業務純益	250	-	315	-
経常利益	160	300	300	-
当期純利益	95	180	180	-

### 【連結】

経常収益	1,250	1,240	1,240	-
経常利益	175	315	330	15
当期純利益	105	190	190	-